

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

令和7年6月16日

NPO 法人

恵庭市市民活動センター運営協議会

理事長 川原 淳一 様

団 体 名 恵庭国際交流プラ

代表者名 会長 北田 竜昌

住 所

電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	外国ルーツのこどもの居場所づくり事業		
協働事業費の総額	100,000 円	補助金交付申請額	100,000 円
事業実施団体数	単独 ・ 複数（団体数）	本事業での提案回数	1 回目
協働する担当課	教育部教育総務課 担当者：武田（1613）、企画振興部企画課 担当者：島瀬（4710）		
提案事業の内容	実施期間 2025年6月2日から 2026年2月28日まで 【対象】外国にルーツをもつこどもとその家族 【日時】R7.6～R8.2 毎月第3土曜日 14:00～16:00 【会場】市民活動センター「えにあす」 【概要】こども達が勉強したいものを持参又は恵庭国際交流プラザで用意した学習教材からこどもが選んだものを使い、こどもの学習の伴走支援をする。家族に対しては、学校の配布物等の内容確認の支援をする。長期休暇時に、息抜きとして「こどもお料理教室」を開催して交流を図る。		
提案事業の目的及び期待される効果	近年、増加傾向にある外国ルーツの子どもの学習支援によって、日本語教育の向上や学習意欲の維持、進学への道筋をつけ、多文化共生社会の構築に繋がること期待される。また、地域で孤立しがちな外国籍家族が集まることで、外国ルーツのこどもとその家族の居場所となることが期待される。		
提案事業の役割分担	申請団体が担う役割 事業の企画・運営。 担当課が担う役割 事業の企画・運営への助言。市内在住の外国ルーツのこどもがいる家庭への周知。 連携団体が担う役割		
添付書類	(1) 団体概要調書（様式第2号） (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号） (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書		



團體概要調書

団 体 名	(ふりがな) えにわ こくさい こうりゅう ぶらざ 恵庭国際交流プラザ		
代表者氏名	(ふりがな) かいちょう きただ たつまさ 会長 北田 竜昌		
事務所の所在地			
	電 話		FAX なし
連絡先	※連絡責任者の氏名→この申請内容について対応できる方		
	氏 名	(ふりがな) おおばやし やすこ 大林 泰子	電 話 FAX なし
設立年月日	1994年4月16日	会員数	22名
メールアドレス			
団体ホームページ	なし		
団体の目的	在住外国人と身近な国際交流や諸外国との友好親善活動を深めるとともに会員相互の研鑽をとおして、恵庭市民が真の国際人として世界平和に寄与することができる土壌と豊かな郷土づくりを目的とする。		
主な活動内容及び実績	・異文化交流事業 ・世界のお料理教室 ・世界のお国紹介 ・ハロウィンを楽しむ会 ・夏祭りを楽しむ会		
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・有 [補助金等の名称：] [金額： 円] ・無		

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団 体 名	恵庭国際交流プラザ
協働事業の名称	外国ルーツのこどもの居場所づくり事業

1. 収 入 （単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
補助金	100,000 円	まちづくりチャレンジ協働事業補助金
合 計	100,000 円	

2. 支 出 （単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
需用費/消耗品費	54,840 円	学習ファイル、学習教材、図鑑 等
役務費/保険料	5,000 円	行事参加者傷害保険
使用料及び賃借料	15,160 円	学習支援会場費：@300×3H×9M=8,100 円 特別イベント会場費：市民会館料理教室=5,260 円 打合せ会場費：@100×2H×9M=1,800 円
原材料費	25,000 円	こどもお料理教室材料費
合 計	100,000 円	

備考）補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。